

# 三鷹市高齢者計画・第八期介護保険事業計画における 計画値と実績値の比較分析について

令和4年11月8日  
介護保険課

## ◆要介護認定者数

(単位：人)

	第八期								
	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
要介護度	計画	実績	計画比	計画	実績	計画比	計画	実績	計画比
要支援1	1,260	1,371	108.8%	1,284		0.0%	1,310		0.0%
要支援2	923	896	97.1%	945		0.0%	961		0.0%
要介護1	1,838	1,887	102.7%	1,886		0.0%	1,925		0.0%
要介護2	1,406	1,227	87.3%	1,445		0.0%	1,476		0.0%
軽度認定計	5,427	5,381	99.2%	5,560	0	0.0%	5,672	0	0.0%
要介護3	937	1,046	111.6%	966		0.0%	988		0.0%
要介護4	965	1,023	106.0%	995		0.0%	1,017		0.0%
要介護5	911	770	84.5%	938		0.0%	958		0.0%
重度認定計	2,813	2,839	100.9%	2,899	0	0.0%	2,963	0	0.0%
合計	8,240	8,220	99.8%	8,459	0	0.0%	8,635	0	0.0%

令和3年度考察
<p>令和3年度については、要支援1、要介護2、要介護3及び要介護4で実績値が計画値を上回るなど、個別の要介護度では計画との相違は生じたものの、全体としては計画比で99.8%と概ね計画どおりであった。</p> <p>なお、要介護認定については、新型コロナウイルス感染症の影響により、要介護認定期間を原則12月延長する臨時的取り扱いを国の通知に基づき実施している（令和2年4月から）。この間、本制度により期間を延長した者の中には、状態と要介護度が必ずしも合致していないケースも考えられ、介護度別の実績値と計画値の乖離には、この影響もあると想定される。</p>

※実績値は、各年度の9月末日時点の人数です（介護保険事業状況報告より）。

※「軽度認定計」は、要支援1～要介護2の合計です。

※「重度認定計」は、要介護3～要介護5の合計です。

## ◆介護給付費（総額）

（単位：千円）

	第八期													令和3年度分析
	令和2年度	令和3年度				令和4年度				令和5年度				
	実績	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	
(1) 介護予防サービス	306,218	336,937	319,865	104.5%	94.9%	343,906				351,393				個別のサービスごとで差異はあるものの、概ね計画どおりである。
(2) 居宅サービス	6,308,562	6,774,956	6,670,735	105.7%	98.5%	7,044,345				7,220,585				新型コロナウイルス感染症の影響により、通所系サービスの利用は未だ回復していないものの、訪問系サービスを中心に利用が伸びており、全体としては概ね計画どおりである。
(3) 地域密着型サービス	1,208,615	1,402,850	1,305,577	108.0%	93.1%	1,442,583				1,530,407				新型コロナウイルス感染症の影響により、通所系サービスの利用は未だ回復していないものの、訪問系サービスを中心に利用が伸びており、全体としては概ね計画どおりである。
(4) 施設サービス	3,609,304	3,781,276	3,601,803	99.8%	95.3%	3,783,373				3,792,970				給付が令和2年度実績と同程度となっているが、計画値を下回っている。新型コロナウイルス感染症の影響により、介護老人保健施設の新規入所者が減少し、在宅生活をしていることが要因と考えられる。
(5) 特定入所者介護サービス等費	278,246	228,875	227,708	81.8%	99.5%	214,927				219,399				令和3年8月からの制度改正により、令和2年度に比べ給付が減少している。
(6) 高額介護サービス等費・高額医療合算介護サービス等費	479,918	406,739	460,985	96.1%	113.3%	411,581				420,396				令和3年8月からの制度改正により、令和2年度に比べ給付が減少している。
(7) 審査支払手数料	13,326	13,450	14,103	105.8%	104.9%	13,807				14,094				概ね計画どおりである。
合計	12,204,189	12,945,083	12,600,776	103.2%	97.3%	13,254,522				13,549,244				—

※介護給付費は千円未満を四捨五入しているため、決算上の数値と異なる場合があります（以下同じ）。

## (1) 介護予防サービス内訳

(単位：千円)

	令和2年度	第八期												令和3年度分析
		令和3年度				令和4年度				令和5年度				
		実績	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	
介護予防訪問入浴介護	36	0	155	430.6%	—	0				0				ほとんど利用実績なし
介護予防訪問看護	62,022	69,458	63,095	101.7%	90.8%	71,050				72,519				令和2年度に比べ実績は増加しているが、計画値には届いていない。
介護予防訪問リハビリテーション	1,263	1,499	1,740	137.8%	116.1%	1,500				1,500				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。
介護予防居宅療養管理指導	22,956	23,210	26,504	115.5%	114.2%	23,511				23,945				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。
介護予防通所リハビリテーション	35,873	46,124	37,010	103.2%	80.2%	47,486				48,294				令和2年度に比べ実績は増えているが、新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値には届いていない。
介護予防短期入所生活介護	210	1,351	659	313.8%	48.8%	1,351				1,351				令和2年度に比べ実績は増えているが、新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値を大幅に下回る給付となっている。
介護予防短期入所療養介護(老健)	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし
介護予防短期入所療養介護(病院等)	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし
介護予防短期入所療養介護(介護医療院)	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし
介護予防福祉用具貸与	35,339	37,701	36,981	104.6%	98.1%	38,554				39,244				令和2年度に比べ実績は増加しており、ほぼ計画値どおりである。
特定介護予防福祉用具購入費	3,383	3,307	3,285	97.1%	99.3%	3,307				3,307				令和2年度に比べ実績は減少しているが、ほぼ計画値どおりである。
介護予防住宅改修	13,049	13,243	13,435	103.0%	101.4%	13,243				14,607				令和2年度に比べ実績は増加しており、ほぼ計画値どおりである。
介護予防特定施設入居者生活介護	90,764	97,346	91,119	100.4%	93.6%	99,281				101,162				令和2年度に比べ実績は増加しているが、計画値には届いていない。
介護予防支援	41,323	43,698	45,882	111.0%	105.0%	44,623				45,464				要支援者数の伸びを反映し、計画値を上回る給付費となっている。
介護予防サービス計	306,218	336,937	319,865	104.5%	94.9%	343,906				351,393				—

## (2) 居宅サービス内訳

	令和2年度		第八期											令和3年度分析	
			令和3年度				令和4年度				令和5年度				
	実績	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比		
訪問介護	1,165,893	1,198,258	1,261,728	108.2%	105.3%	1,252,335				1,288,616				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。	
訪問入浴介護	89,613	96,359	100,610	112.3%	104.4%	102,075				104,733				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。	
訪問看護	534,272	539,215	593,278	111.0%	110.0%	562,224				576,674				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。	
訪問リハビリテーション	10,488	11,403	12,152	115.9%	106.6%	11,903				12,196				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。	
居宅療養管理指導	309,303	314,765	349,535	113.0%	111.0%	328,870				337,735				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えている。	
通所介護	1,023,893	1,169,604	1,040,590	101.6%	89.0%	1,221,117				1,251,798				令和2年度に比べ実績は増えているが、新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値には届いていない。	
通所リハビリテーション	310,075	357,084	343,679	110.8%	96.2%	371,373				380,749				令和2年度に比べ実績は増えており、徐々に新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出しつつある。	
短期入所生活介護	122,863	190,006	138,087	112.4%	72.7%	196,950				203,760				令和2年度に比べ実績は増えているが、新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値には届いていない。	
短期入所療養介護（老健）	79,199	107,241	73,612	92.9%	68.6%	111,234				113,830				新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値を大幅に下回る給付となっている。	
短期入所療養介護（病院等）	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし	
短期入所療養介護（介護医療院）	0	0	266	—	—	0				0				利用実績なし	
福祉用具貸与	381,155	387,042	406,781	106.7%	105.1%	403,889				414,420				新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅で利用するサービスの需要が増えており、計画値を上回る給付となっている。	
特定福祉用具購入費	14,482	14,486	15,728	108.6%	108.6%	15,392				15,392				新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅で利用するサービスの需要が増えており、計画値を上回る給付となっている。	
住宅改修費	22,347	29,512	20,555	92.0%	69.6%	30,554				31,933				新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値を大幅に下回る給付となっている。	
特定施設入居者生活介護	1,676,646	1,782,765	1,702,045	101.5%	95.5%	1,836,443				1,874,009				令和2年度に比べ実績は増加しており、ほぼ計画値どおりである。	
居宅介護支援	568,333	577,216	612,089	107.7%	106.0%	599,986				614,740				要介護3～5の重度認定者数が計画を上回っていること等を反映し、計画を上回る給付となっている。	
居宅サービス計	6,308,562	6,774,956	6,670,735	105.7%	98.5%	7,044,345				7,220,585				—	

## (3) 地域密着型サービス内訳

	第八期													令和3年度分析
	令和2年度	令和3年度				令和4年度				令和5年度				
	実績	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	47,546	60,982	54,014	113.6%	88.6%	67,185				71,870				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えているが、このサービスについては計画値を下回る給付となっている。
夜間対応型訪問介護	20,216	55,699	19,522	96.6%	35.0%	57,321				60,186				新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系のサービス需要が増えているが、このサービスについては計画値を大幅に下回る給付となっている。
地域密着型通所介護	327,116	386,449	349,774	106.9%	90.5%	400,853				411,278				令和2年度に比べ実績は増えているが、新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、計画値には届いていない。
(介護予防)認知症対応型通所介護	111,137	122,658	120,860	108.7%	98.5%	128,616				131,062				令和2年度に比べ実績は増えており、徐々に新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出しつつある。
(介護予防)小規模多機能型居宅介護	181,510	188,995	196,891	108.5%	104.2%	197,584				202,646				他の通所系サービスが新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せずにいる中、令和2年度に比べ実績は増えており、ほぼ計画値どおりとなっている。
(介護予防)認知症対応型共同生活介護	476,268	552,273	510,449	107.2%	92.4%	552,904				611,625				新型コロナウイルス感染症の影響により、新規の入所者が集まりにくくなっており、計画値を下回っている。
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0	—	—	0				0				利用実績なし
看護小規模多機能型居宅介護	44,822	35,794	54,067	120.6%	151.1%	38,120				41,740				他の通所系サービスが新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せずにいる中、令和2年度に比べ実績は増えており、計画値を上回る給付となっている。
地域密着型サービス 計	1,208,615	1,402,850	1,305,577	108.0%	93.1%	1,442,583				1,530,407				—

## (4) 施設サービス内訳

	第八期													令和3年度分析
	令和2年度	令和3年度				令和4年度				令和5年度				
	実績	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	計画	実績	対前年度比	対計画比	
介護老人福祉施設	2,125,222	2,169,587	2,160,263	101.6%	99.6%	2,170,790				2,180,387				令和2年度に比べ実績は増加しており、ほぼ計画値どおりである。
介護老人保健施設	1,120,158	1,202,502	1,176,080	105.0%	97.8%	1,203,169				1,203,169				令和2年度に比べ実績は増加しており、ほぼ計画値どおりである。
介護医療院	38,668	248,117	47,186	122.0%	19.0%	248,255				248,255				令和2年度に比べ実績は増加しているが、市内施設の介護療養型医療施設から介護医療院への転換が令和4年度にずれ込んだことから、計画値を大幅に下回っている。
介護療養型医療施設	325,256	161,070	218,274	67.1%	135.5%	161,159				161,159				令和5年度末に廃止されるサービスであり、給付は減少している。市内施設の介護療養型医療施設から介護医療院への転換が令和4年度にずれ込んだことから、計画値を上回っている。
施設サービス 計	3,609,304	3,781,276	3,601,803	99.8%	95.3%	3,783,373				3,792,970				—